

# ナラ枯れ対策市民ボランティア活動の概要と計画

2022.4/2

## 概要

高坂丘陵地区公園・緑地で昨年より発生しているカシノナガキクイムシによる「ナラ枯れ」対策として、爆発的な発生と被害や予想される今シーズンよりトラップによる捕獲を行う。

## 連携

東松山市環境基本計画市民プロジェクト登録の市民ボランティア活動とする。

埼玉県寄居林業事務所と専門的な分野での助言・指導での連携を図る。

森林研究整備機構森林総合研究所のカシノナガキクイムシ発生調査への参加と協力（調整中）

地区内公園緑地指定管理者（東松山文化まちづくり公社）との調整

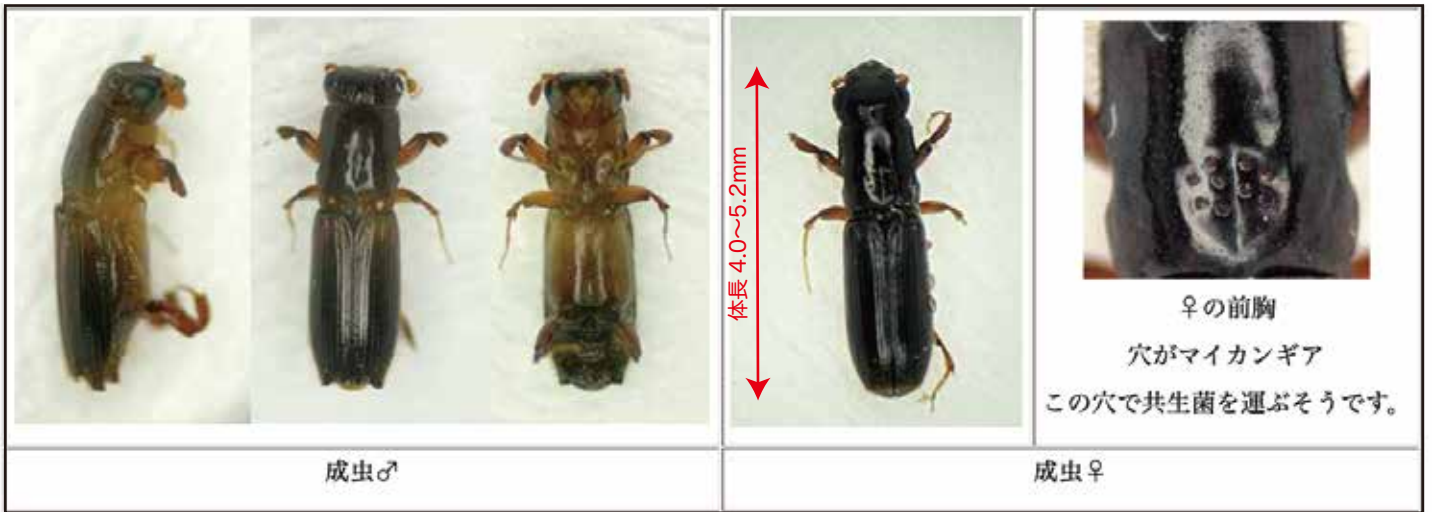
## 運営

各公園緑地ごとの班構成としてトラップの調査整備を発生期間行う。

## 日程

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
カシナガ生態						
	* 成虫脱出	* 成虫	幼虫			
捕獲活動		全員				
● 活動開始	● トラップ制作	● トラップ設置	週1回 → 2週に1回		● トラップ撤去	● ナラ枯れ調査
推進会議		状況を見て		● まとめ		
班長事務局		<ul style="list-style-type: none"> <li>・トラップの位置調整</li> <li>・捕獲頭数カウント</li> <li>・トラップのメンテナンス</li> </ul>		● 報告会議		
初発日調査		データはメールにて集計 進捗はホームページにて随時更新；公開 必要に応じ班長さんと事務局で「推進会議」開催		● 広報資料作成展示		
調整	森林総研		調査トラップ設置 自動撮影装置稼働			

# カシノナガキクイムシとナラ枯れの基礎知識



東北森林管理局の写真より



東北森林管理局の写真より



穿入があった被害木 2021年9月松風公園

写真は根元の太いところから穿入があり、穿入孔よりフラス（木のこまかい粉）が出ていて、白くなっていました。（初期段階と思われます）立ち枯れした木は幹の上の方までフラスが吹き出していました。

## ナラ枯れ

- ・成虫となって飛び出すと一般的に半径1キロの範囲飛翔する（被害範囲）と言われている。
- ・下草のない管理された林や道路や園路など開けたところに広がりやすい。
- ・カシノナガキクイムシはメスの背中の中（マイカンギア）にナラ菌（カシノナガキクイムシの食糧となる共生菌）を入れたまま穿入（せんにゅう：穴を掘って入り込む）する。
- ・ナラ菌は幹の中で繁殖し、樹液の流動が止まり、水不足になり葉がしおれ、枯死します。